

GPSボイスナビゲーション※

GPSボイスナビゲーションとは？	8
お使いになる前に	15
1 基本編	17
2 応用編	39
3 こんなときは	75

※GPSボイスナビゲーション装着車のみ

GPSボイスナビゲーションとは？

目的地を設定することによって、自動的にルートを探索し、音声および画面表示によるルート案内ができます。

ナビゲーション画面の見方



方位マーク

地図の方角を示します。

自車位置マーク

地図上での現在位置と車が向いている向きを示します。

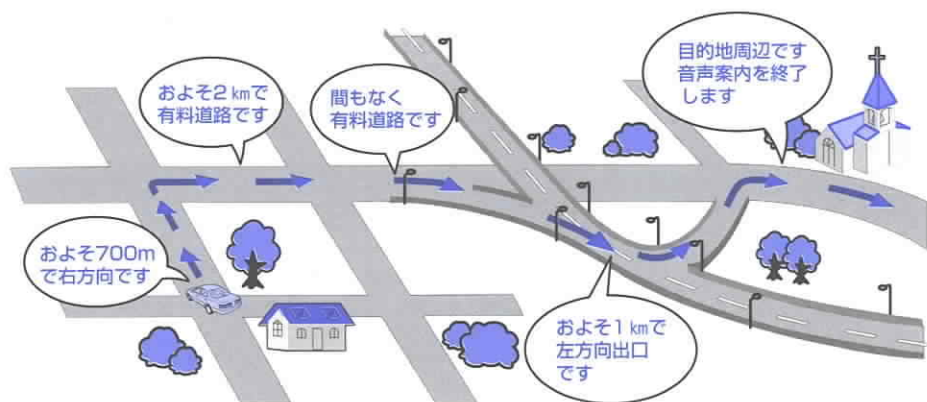
GPSマーク **GPS**

人工衛星からの絶対位置情報を利用している場合に表示されます。

ただし、GPSマークが表示されているときでも人工衛星の状態などにより誤差が生じる場合があります。

音声ガイド

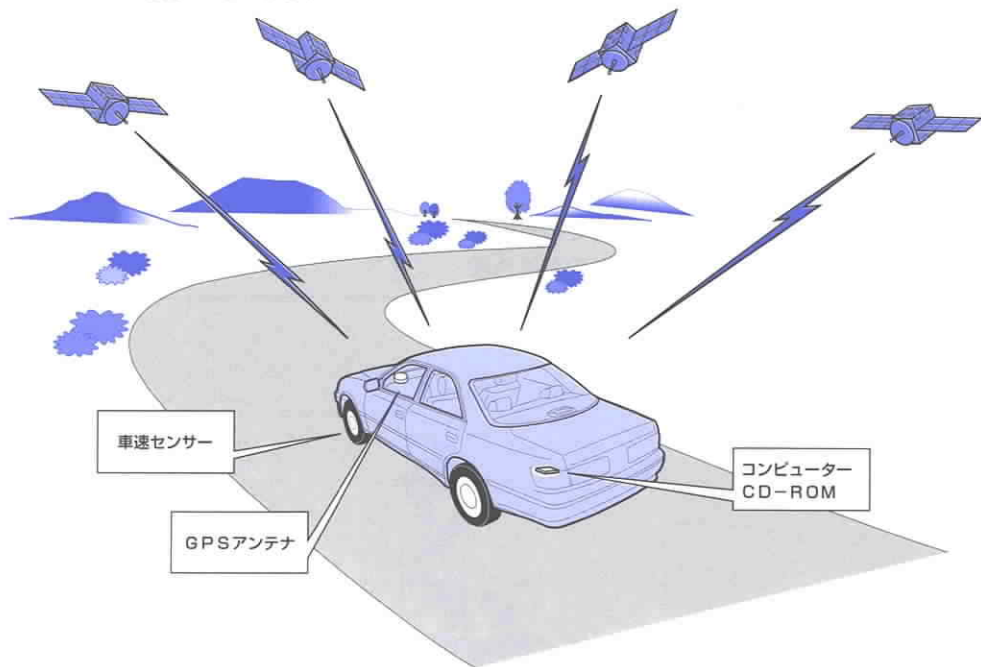
案内中は、曲がる交差点、通過点、目的地が近づくと音声で距離と曲がる方向を案内します。



GPSについて

GPS (Global Positioning System : 汎地球測位システム) は、米国が開発・運用しているシステムで、通常4個、場合により3個の人工衛星を利用して、利用者の現在位置 (緯度・経度など) を知ることができるものです。

本システムは、このGPSと各種センサー、道路地図データなどを利用してナビゲーションを行っています。



GPSを利用できないとき

次のようなときはGPSを利用できないことがあります。

- ビル、トラック、トンネルなどで人工衛星の電波が遮断される時
- 人工衛星が電波をだしていないとき (米国の追跡官制センターで信号をコントロールしているため改良・修理等で電波が止まることがあります。)
- GPSアンテナの上に物を置くなどして電波がさえぎられたとき
- デジタル式携帯電話 (1.5GHz) をGPSアンテナ付近で使用したとき

システムの特性上、避けられないズレ

本システムは、GPSと各種センサー、道路地図データなどを利用して現在位置表示を行っています。人工衛星からの電波の精度状態が良くないときや、2個以下の人工衛星からの電波しか補足できないときなどには誤差を生じることがあります。この誤差は、補正などによってなくすことはできません。

地図について

道路や地名は地図CD-ROM作成後変更される場合がありますので、実態と異なる場合があります。

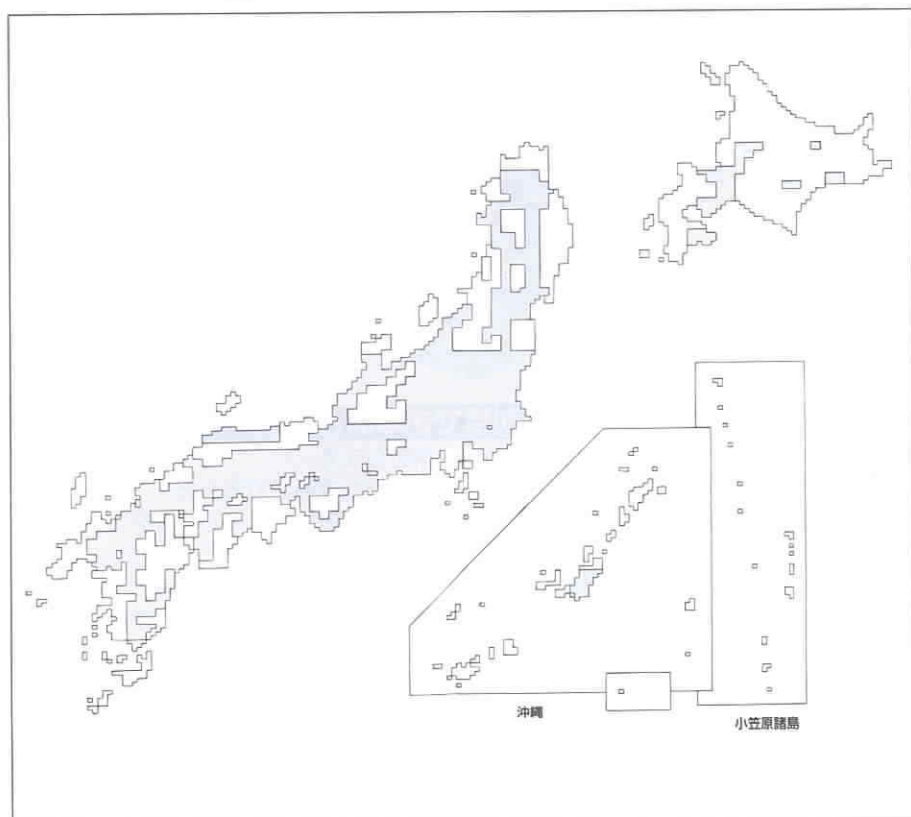
尚、このトヨタ純正ナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「平成7年度版全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ジェ・エー・エフ出版社の地図情報に基づいて、松下通信工業株式会社と株式会社ジェ・エー・エフ出版社が1996年4月現在までの情報を網羅し、製作したものです。

「地図」の情報内容についてのお問い合わせは、株式会社ジェ・エー・エフ出版社地図編集部まで、ご一報ください。

☎ 03 - 5470 - 1712

□：スケール表示 400m の縮尺のある地域

□：スケール表示 100m の縮尺のある地域



地図記号について

表示	内容
	(紫) 高速・都市高・有料道路
	(赤) 国道
	(緑) 主要道
	(黄) 県道
	(橙) その他の道路 (幅5.5m以上)
	(橙) その他の道路 (幅3.0m以上)
	鉄道
	(青) 水域
	都道府県界・市区町村界
	(緑) 緑地
	(灰色) 駅舎・敷地
	官公庁
	都道府県庁
	市役所・東京23区役所
	町村・東京以外区役所
	警察署
	消防署
	郵便局
	インターチェンジ
	サービスエリア
	パーキングエリア
	交差点名
	駐車場
	駅
	フェリーターミナル
	港湾
	空港・飛行場
	大学
	小・中学校
	幼稚園
	各種学校

表示	内容
	病院・医院
	電力会社・発電所
	電話局
	銀行・信用金庫・農協
	デパートなど
	ホテル・旅館など
	ビル
	工場
	灯台
	神社
	寺院
	教会
	霊園・墓地
	城跡
	名所・観光地など
	ゴルフ場
	ゴルフ場のクラブハウス
	スキー場
	海水浴場
	アイススケート場
	マリナー・ヨットハーバー
	陸上競技場・体育館
	キャンプ場
	公園
	温泉
	山
	レジャーランド (遊園地)
	トヨタ販売店・トヨタ共販店
	その他の施設

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

12 GPSボイスナビゲーション/地図について

地図の自動レベル切り替えについて

現在地画面で1/1万図または1/2万図で地図の移動中に同縮尺の地図がなくなったときは、自動的に1/4万図（広域図）に切り替わります。

（1/1万図または1/2万図のある地点になると再度自動的に詳細図に切り替わります。ただし、縮尺を指定した場合はその縮尺になります。）

地図のスケール表示について

地図画面左上に表示される **400m** が約400mであり、表示している地図が1/4万縮尺であることを示しています。

スケール表示	縮 尺
<u>100m</u>	1/1万
<u>200m</u>	1/2万
<u>400m</u>	1/4万
<u>800m</u>	1/8万
<u>3k</u>	1/32万
<u>10k</u>	1/128万
<u>50k</u>	1/512万

詳細図、広域図にしたいとき

「詳細」または「広域」スイッチを押してください。

1/512万図～1/1万図までの希望の大きさの地図を表示させることができます。

縮尺の表示範囲については10ページを参照してください。



- 選択する縮尺のカーソルが緑色、現在選択されている縮尺のカーソルが青色で表示されます。
- 地図にでる黒色の枠の中が詳細に表示されるおおよその地域です。

地図データベースについて

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院発行の2.5万分の1地形図を使用しました。

(測量法第30条に基づく成果使用承認 平5総使、第55号)

この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として建設省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。

(測量法第44条に基づく成果使用承認90-060)

©1996 財団法人 日本デジタル道路地図協会

©1996 松下通信工業 (株) & (株) ジェ・イー・エフ出版社

交通規制データの保証について

本品に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国道路使用適正化センターが作成した交通規制原図を用いて(財)日本交通管理技術協会が作成したものを使用しています。

年度バージョン表示と道路交通規制の優先について

本品に使用している交通規制データは、1995年4月現在のもので、本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示にしたがってください。

著作権及び使用実施権について

本品に使用している交通規制データの著作権は(財)日本交通管理技術協会が有し松下通信工業(株)は二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。

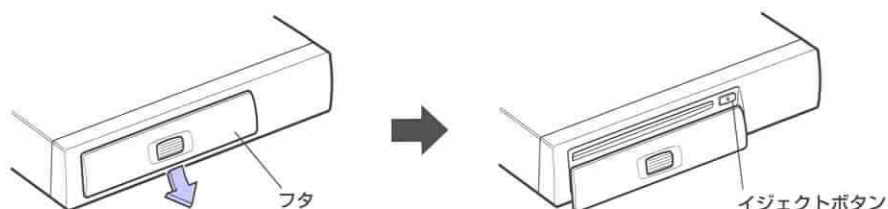
本品に使用している交通規制データを無断で複製・加工または改変することはできません。

©1996 財団法人 日本交通管理技術協会

CD-ROMの出し入れ

次の要領でナビユニット内に収納されているCD-ROMの出し入れが行えます。
※本書で説明している操作をするにはCD-ROMの出し入れをする必要はありません。

- 1 トランク内左側のラゲージマットをめくりませ。(ナビゲーションコンピューターがあります。)
- 2 CD-ROMの入っているナビゲーションコンピューターのフタを開けます。



- 3 イジェクトボタンを押してCD-ROMを取り出します。
- 4 差し込むときはラベル面を上にしてかるく差し込むと自動的に引き込まれます。
● ディスク交換後は必ずフタを閉めてください。



アドバイス

- ディスクは直射日光を避けて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- 信号面（ラベルが印刷されていない側）に直接触れるとディスクがよごれ、エラーの原因となる場合がありますので必ずディスクの中心の穴と端をはさんで持つかディスクの両端をはさんで持ってください。
- ディスクにボールペンやサインペンなどで文字を書いたり、紙やシールを貼りつけないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードスプレー、帯電防止剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
- 地図ディスクはナビゲーションコンピューター内部で高速回転しますので、ヒビがはいったり、大きくそった地図ディスクは使用しないでください。ナビゲーションコンピューターの故障の原因になります。
- CD-ROM差し込み口にはCD-ROM以外の物を差し込まないでください。故障の原因になります。
- フタを開けたままで使用しないでください。故障の原因になります。

MEMO

お使いになる前に

走行するときは、実際の交通規制に必ずしたがってください。

安全のため、走行状態になると操作できなくなる機能があります。

GPSボイスナビゲーションでは、操作できない選択項目は色が薄くなります。走行中操作できないスイッチを押すと操作禁止メッセージが画面に表示されます。

目的地案内で表示させるルートはあくまでも目的地周辺までの参考ルートです。

最短ルート、渋滞していないルート、早く行けるルートなどではありません。

道路データや地名データは、最新状態でない場合や不備な点がある場合があります。

タイヤを交換するときは、トヨタ販売店にご相談ください。

このシステムは、タイヤの回転などをもとにして作動します。タイヤを交換すると位置精度などが悪くなる場合があります。

現在地マークは必ずしも正しい位置を表示するとは限りません。

このナビゲーションシステムは、人工衛星、各種車両信号、地図データなどを利用して現在地を計算しています。人工衛星の状態、道路の形状や環境、車両の状態などにより、現在地がずれる場合があります。

1 基本編

画面の見方	18
地図画面の見方	18
メニュー画面の見方	18
基本操作「まず操作してみましょう！」	19
現在地の表示	19
地図表示の切り替え	19
地図を移動する	20
2画面表示をするには	20
画面の調整	22
音量調節	23
自宅の位置を登録しておくには	24
まずはじめに	24
施設名称で地図を検索するとき	25
電話番号で地図を検索するとき	26
住所で地図を検索するとき	27
先程の地図画面から登録するとき	27
自宅の位置を修正するには	28
自宅の登録を消すには	28
地図上に自分だけの地点データを登録する（地点登録）	29
まずはじめに	29
ワンタッチ登録するには	30
すでに登録した地点の位置を修正するとき	30
すでに登録した地点の記号を変更するとき	31
すでに登録した地点の名称を変更するとき	32
すでに登録した地点の電話番号を入力するとき	34
登録した地点（メモリ地点）を音で知らせたいとき	35
登録した地点を1つずつ消去するとき	36
すべての登録を消去するとき	37

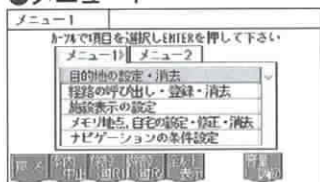
画面の見方

1

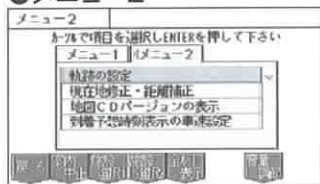


2



●メニュー1



●メニュー2



地図画面の見方

方位マーク 地図の向き
 自転車位置マーク 現在位置と進行方向
 走行中は道路の表示量が制限されます。ただし、細街路を通らなければならない場合などには必要に応じて表示します。

メニュー画面の見方



1 「メニュー」スイッチを押すとメニュー画面になります。



2 カーソルキーを左右に動かすとメニュー画面が切り替わります。

3 メニュー1、メニュー2の画面から次の操作が行えます。

●詳細は操作方法に沿って説明しています。

- 目的地の設定・消去
- 経路の呼び出し・登録・消去
- 施設表示の設定
- メモリ地点、自宅の設定・修正・消去
- ナビゲーションの条件設定
- 軌跡の設定
- 現在地修正・距離補正
- 地図CDバージョンの表示
- 到着予想時刻表示の車速設定

基本操作「まず操作してみましょう！」

1



現在地

現在地の表示

エンジンスイッチをONにします。

- 現在地画面以外の画面が表示されたときは「現在地」を押してください。地図画面に車の現在いる位置が表示されます。

知識

新車時およびバッテリーをはずしたあとは、現在地が異なった場所を表示することがあります。この場合、手で現在地の修正を行う（76ページ参照）か、GPSが受信され自動で位置の修正（約20分程度かかる場合があります。）がされるまで待ってください。

2



●ヘディングアップ



●ノースアップ



地図表示の切り替え

地図の表示を切り替えるには

- 1 現在地画面のときに「他機能」スイッチを押します。
- 2 次に表示された画面のときに「地図向」スイッチを押すごとにノースアップ表示とヘディングアップ表示の切り替えができます。

●ヘディングアップ

車の進行方向がつねに上向きになるように地図が表示されます。

北を示します。——

●ノースアップ

車の進行方向に関係なく、つねに北を上にして地図が表示されます。

※本書はノースアップ画面で説明しています。

3

カソ
ル

地図を移動する

地図表示中にカーソルキーを動かした方向へと地図画面が移動します。(8方向)

知識

- 走行中には安全のため、一定の距離しか移動しません。
- カーソルキーで地図を移動すると地図が固定され車が移動しても地図は動きません。現在地を表示したいときは「**現在地**」を押します。

4



2画面表示をするには

現在地画面のときに、異なる縮尺の地図を同時に表示させるなど、画面を左右に2分割して地図を表示させることができます。

- 左右異なる縮尺で表示
- ヘディングアップとノースアップ表示
- ハイウェイモードと現在地表示
(案内時のみ)

2画面表示にするには

- 1 現在地画面のときに「他機能」スイッチを押します。
- 2 次に表示された画面のときに「2画面表示」スイッチを押します。
 - 左側の画面は1画面のときと同じ方法で、各操作切り替えが行えます。





右画面の操作、切り替えをするには

- ☞ 1 「右画面」スイッチを押します。



- ☞ 2 次に表示された画面のときに「詳細」または「広域」スイッチを押すと地図の縮尺を（P.12参照）、「地図向」スイッチを押すと地図表示を切り替える（P.19参照）ことができます。



1画面表示にもどすには

- ☞ 1 「他機能」スイッチを押します。
- ☞ 2 次に表示された画面のときに「2画面解除」スイッチを押します。

知識

- 2画面表示のときは、左画面のみカーソルキーで地図の移動ができます。
- 次のような場合は2画面表示から1画面表示に自動的に切り替わります。
 - 目的地設定操作でリストから地図を表示させたとき
 - 全ルート図を表示させたとき、または全ルート図のときカーソルで地図を移動させたとき
 - 自宅を設定するとき
 - メモリ地点の修正、消去をするとき
 - 通過点設定、出発地指定をするとき
 - 走行軌跡を登録するとき
 - 現在地を修正するとき

5

●昼間表示〈ライト消灯時〉



●夜間表示〈ライト点灯時〉



画面の調整

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により〈昼間表示〉と〈夜間表示〉に切り替わります。

（初期状態）

- ライト消灯時→〈昼間表示〉
- ライト点灯時→〈夜間表示〉

ライト点灯時に昼間表示にするには

- 1 **画質・消** を押します。
- 2 「昼画」スイッチを押します。
 - 「夜画」スイッチでもとにもどります。

明るさ、コントラストを調整したいとき

- 1 **画質・消** を押します。
- 2 「明るさ」、「コントラスト」スイッチを押して調整します。
 - 「明るさ」 > →明るくなります。
< →暗くなります。
 - 「コントラスト」 > または < で鮮明度が変わります。

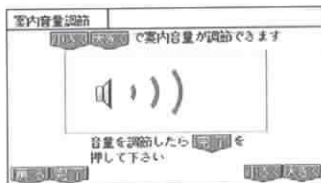
知識

昼画、夜画それぞれ独立して調整できます。

画面を消したいとき

- 1 **画質・消** を押します。
- 2 「画面消」スイッチを押します。
 - 再度画面表示させるには **画質・消** をもう一度押すか **現在地** を押します。

6



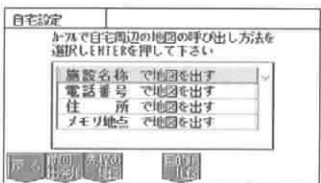
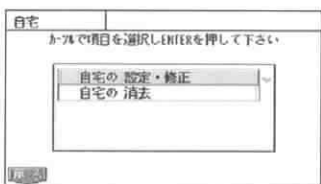
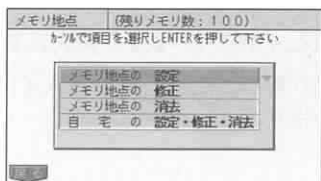
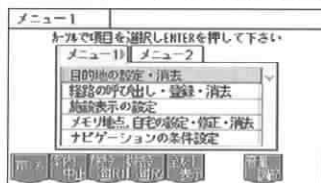
音量調節

- 1 「メニュー」スイッチを押します。
- 2 「音量調節」スイッチを押します。
- 3 「大きく」スイッチまたは「小さく」スイッチを押して音量を調整します。
 - 最大音量になると「大きく」表示が消え、最小音量（音声OFF）になると「小さく」表示が消えます。
- 4 調節が終わったら「完了」スイッチを押します。

自宅の位置を登録しておくには

地図上に自宅の位置を登録することができます。

1



まずはじめに

- 1 「メニュー」スイッチを押します。
- 2 メニュー1の画面から
メモリ地点、自宅の設定・修正・消去
を選びます。
- 3 次に表示された画面で
自宅の設定・修正・消去
を選びます。
- 4 次に表示された画面で
自宅の設定・修正
を選びます。
- 5 次に表示された画面で地図の検索方法
を選びます。
 - 施設名称 →25ページ
 - 電話番号 →26ページ
 - 住 所 →27ページ
 - メモリ地点→あらかじめ地点登録がされている場合のみです。
 - 前回出発地→一度ルート案内を登録した場合のみです。
 - 先程の地図→メニュー画面にする前にご覧になっていた地図画面を表示します。
 - 目的地地図→あらかじめ目的地設定がされている場合のみです。

2

施設名称で地図を検索するとき

次のジャンル、施設名から地図を検索します。

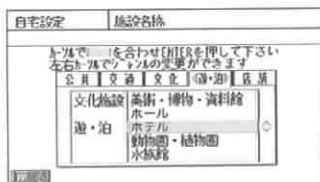
ジャンル	施設名	ジャンル	施設名
公共施設	役所 警察署 病院 公園	遊・泊	動物園・植物園 水族館 ゴルフ場 温泉 スキー場 遊園地 キャンプ場 ホテル
	交通機関		
文化施設			

※最終項目は先頭項目につながっています。

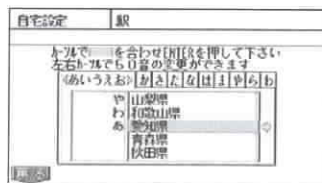
駅は県別リストのあとに路線別のリストがあります。

高速IC・SA・PAは路線別のリストがあります。

- ENT 1 P.24まずはじめに5で表示された画面から「施設名称で地図を出す」を選びます。
- ENT 2 ジャンル→施設名の順で選びます。
●カーソルキー左右方向でジャンルを上下方向で施設名を選びます。



3



- ENT 3 施設が所在する都道府県名を選びます。
- ENT 4 同様に施設名を選んでいきます。
- ENT 5 地図画面が表示されたらカーソルを自宅のある位置に動かして「自宅」スイッチを押します。

以上の操作で自宅が登録されます。

電話番号で地図を検索するとき

電話番号を入力することでその番号が使用されている付近の地図を検索します。



- ENT 1 P.24まずはじめに[5]で表示された画面から「電話番号で地図を出す」を選びます。
- カーソル ENT 2 カーソルを動かして電話番号の数字を1文字ずつ選択し、ENTERキーを押して入力していきます。
●市外局番から入力します。
●番号を間違えたときは「修正」スイッチを押してください。
- ENT 3 「完了」スイッチを押すと入力した電話番号で地図を検索し表示します。
- ENT 4 地図画面が表示されたらカーソルを自宅のある位置に動かして「自宅」スイッチを押します。

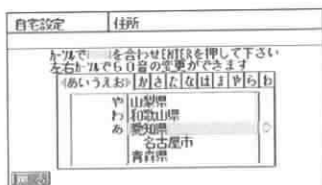
以上の操作で自宅が登録されます。

4

住所で地図を検索するとき

住所を選択することでその周辺の地図を検索します。

- ENT 1 P.24まずはじめに [5] で表示された画面から **住所で地図を出す** を選びます。



- ENT 2 都道府県名→都市名の順で選んでいきます。
●次の項目が不明な場合は「〇〇主要部」を選択してください。市区町村の広域図が表示されます。

知識

選択した条件や地域により表示する地図の縮尺が異なります。

- カーソル ENT 3 地図画面が表示されたらカーソルを自宅のある位置に動かして「自宅」スイッチを押します。

以上の操作で自宅が登録されます。

5

先程の地図画面から登録するとき

メニュー画面にする前にご覧になっていた地図画面で登録ができます。

- ENT 1 P.24まずはじめに [5] で表示された画面から「先程の地図」スイッチを押します。

- カーソル ENT 2 地図画面が表示されたらカーソルを自宅のある位置に動かして「自宅」スイッチを押します。
●1/32万図以上が出たときは「詳細」スイッチを押して1/8万図以下にしてください。

以上の操作で自宅が登録されます。

6

自宅の位置を修正するには

- ENT 1 P.24まずはじめに[4]で
[自宅の設定・修正]を選ぶと前回設定
した自宅付近の地図が表示されます。



- カーソル 2 カーソルを動かして位置を修正し「自
宅」スイッチを押します。
ENT 以上の操作で自宅の位置が修正されます。

7

自宅の登録を消すには

- ENT 1 P.25まずはじめにの[4]で表示された
画面から[自宅の消去]を選びます。
ENT 2 [はい]を選びます。



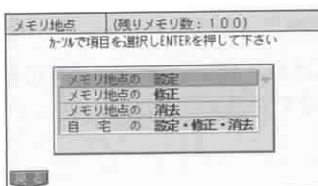
地図上に自分だけの地点データを登録する(地点登録)

地図を検索し好みの地点を地図上に100カ所まで、登録することができます。(100を超えた場合は不要な設定地点を削除してください。)

地点登録しておく、地図上にマークで表示されるほか、目的地案内(応用編)の目的地として簡単に設定することができます。

- 表示される登録地点の住所は場所により隣接の地名が出る場合があります。
- 登録された地点はリストに地点付近の名称または住所が表示されます。

1

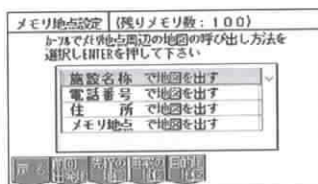


1 「メニュー」スイッチを押します。

2 メニュー1の画面から
メモリ地点、自宅の設定・修正・消去
を選びます。



3 次に表示された画面から
メモリ地点の設定
を選びます。



4 次に表示された画面で地図の検索方法
を選びます。地図の検索方法は、
P.24自宅の位置を登録しておくには
2~5と同じです。



5 地図画面が表示されたら設定したい位置
にカーソルを動かして「メモリ地点」
スイッチを押します。



6 次に表示された画面からお好きな登録
記号を選びます。



知識

2地点以上の地点が近寄って登録された場合には、新しく登録されたマークが上になります。

以上の操作で地点登録がされます。

2

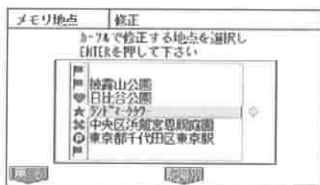


ワンタッチ登録するには

今ご覧になっている地図画面に登録したいときは次の方法でワンタッチ登録することができます。

- 1 「メモリ地点」スイッチを押します。
 - 現在地画面では のマーク、地図画面では のマークのある位置が登録されます。
 - 登録された地点は地図に の記号で表示されます。

3



すでに登録した地点の位置を修正するとき

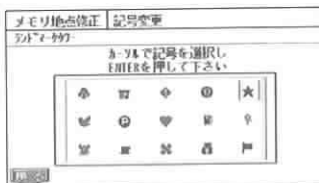
- 1 P.29まずはじめに **3** で表示された画面から **メモリ地点の修正** を選びます。
- 2 次に表示された画面から地点名を選びます。
- 3 次に表示された画面で **位置** を選びます。
- 4 地図画面が表示されたらカーソルを動かして位置を修正して「メモリ地点」スイッチを押します。



以上の操作で地点の位置修正がされます。

- 位置を修正するとリストも修正されません。

4















すでに登録した地点の記号を変更するとき

- (ENT) 1 P.29すでに登録した地点の位置を修正するとき [3] で表示された画面で [記号] を選びます。
- (ENT) 2 次に表示された画面で変更したい記号を選びます。

以上の操作で地点の記号が変更されます。

登録記号

6



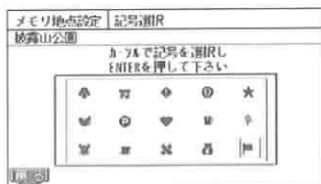
すでに登録した地点の電話番号を入力するとき

- ENT 1 P.30すでに登録した地点の位置を修正するとき[3]で表示された画面で「電話番号」を選びます。
- カーソル
ENT 2 次に表示された画面でカーソルを動かして番号を1文字ずつ入力してください。
 - 市外局番から入力します。
 - 番号を間違えたときは「修正」スイッチを押してください。
- ENT 3 入力が終わったら「完了」スイッチを押します。

以上の操作で地点に電話番号が入力されます。

知識

メモリ地点に電話番号を入力しておくと次にその地点を検索するときに電話番号からでも検索することができます。



登録した地点（メモリ地点）を音で知らせたいとき

- 1 P.30すでに登録した地点の位置を修正するとき 3 で表示された画面で「記号」を選びます。
- 2 次に表示された画面で記号を選びます。
 - 下の3種類の中から選びます。

音声の出る記号



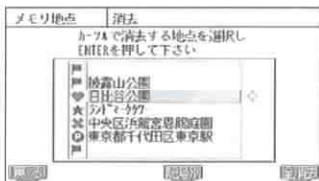
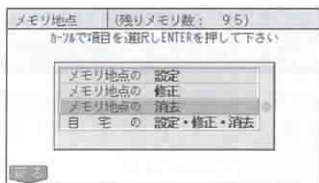
- 音声は記号によって異なります。
- メモリ地点の周辺およそ500mのエリアで音が出ます。

以上の操作で音声付きメモリ地点として設定されます。

知識

「音声付きメモリ地点」は、走行中メモリ地点に近づいたときに音で知らせる機能です。メモリ地点に近づいたとき、音を出す、出さないといった設定ができます。設定方法については72ページをご覧ください。

8



登録した地点を1つずつ消去するとき

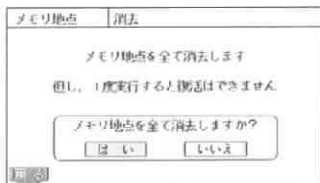
- 1 「メニュー」スイッチを押します。
- 2 メニュー1の画面から「メモリ地点、自宅の設定・修正・消去」を選びます。
- 3 次に表示された画面から「メモリ地点の消去」を選びます。
- 4 次に表示された画面からメモリ地点名を選びます。
- 5 「はい」を選びます。

以上の操作で登録が消去されます。

すべての登録を消去するとき

- ☰ 1 「メニュー」スイッチを押します。
- ENT 2 メニュー1の画面から
メモリ地点、自宅の設定・修正・消去
を選びます。
- ENT 3 次に表示された画面から
メモリ地点の消去] を選びます。
- ☰ 4 次に表示された画面から「全消去」ス
イッチを押します。
- ENT 5 [はい] を選びます。

以上の操作ですべての登録が消去されます。



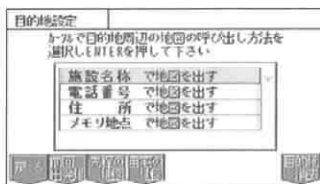
MEMO

2 応用編

応用操作「基本をマスターしたら！さあ目的地案内」	40
目的地を設定する	40
ルート探索	40
有料道路を優先する・しないを選択する	42
案内中に案内ルートからはずれたときは	42
案内を途中で中止させたいとき	43
目的地やルートを消去したいとき	43
希望どおりのルートを設定するには	44
通過点を設定する	44
すでに設定してある通過点を消去するには	45
すでに設定してある通過点を並び替えるには	46
すでに設定してある通過点の使用条件を変更したいとき	47
すでに設定してある通過点の間で使用する道路を変更したいとき	48
出発地点を現在地以外にしたいときは	49
案内中の作動	50
案内交差点があるとき	50
ハイウェイモードについて	51
案内中に別のルートを探したいときは	52
高速道路と一般道路が並行しているところでは	52
目的地案内音声について	53
目的地、通過点への到着案内音声について	53
他の画面に切り替えたいとき	53
便利な機能	54
施設表示について	54
走行軌跡について（表示と登録方法）	57
設定した案内ルートを登録（保存）したいときは	64
利用状況に応じて各種の設定を変えるには	68
まずはじめに	68
ルート案内の設定を変えるには	68
地図表示の条件設定を変えるには	70
地図表示色の設定を変えるには	72
メモリ地点設定時の初期条件設定を変えるには	72

応用操作「基本をマスターしたら!さあ目的地案内」

1



目的地を設定する

ENT

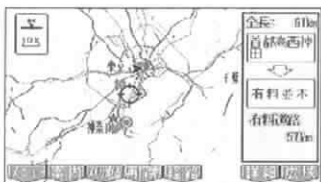
- 1 メニュー1の画面から「目的地の設定・消去」を選びます。
- 2 地図の探索方法は、基本編P.24自宅の位置を登録しておくにはと同じです。
 - 施設名称→P.25
 - 電話番号→P.26
 - 住所→P.27
 - メモリ地点→「メモリ地点で地図を出す」を選ぶとメモリ地点のリストが出ます。
 - 前回出発地→一度ルート案内を設定した場合のみです。
 - 先程の地図→メニュー画面にする前にご覧になっていた地図画面を表示します。
 - 自宅の地図→自宅周辺の地図を表示します。
- 3 地図画面が表示されたらカーソルを目的地に合わせ「目的地」スイッチを押します。
 - 「目的地」スイッチを押すと、ルート探索を開始します。
 - セットされた目的地は●のマークで表示されます。

2



ルート探索

- 探索が進むにつれて画面上部の枠内が左から塗りつぶされていきます。
- ルート探索中に他の画面に切り替えても探索は続けられています。



ルートが探索できないときは

ルート探索ができないときは画面のメッセージにしたがってデータを入力しなおしてください。

案内を開始するには

- ① 「案内」スイッチを押します。
- 目的地案内を始めます。音声でも案内します。

知識

- 表示されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。最短ルート、渋滞していないルートではありません。
- 全ルート図はノースアップ（北上固定）表示となります。
- ルート探索完了後「**現在地**」を押すか、全ルート表示後約15秒間以上走行すると目的地案内を始めます。

デモンストレーションを行うには

ルート設定をしたあとに画面上でルート走行のデモンストレーションを見ることができます。

- ① ルート探索が終了してから「案内」スイッチを約2秒以上押します。
- デモンストレーションを終了させたいときは「デモ終了」スイッチを押します。

3



有料道路を優先する・しないを選択する

有料道路を優先する、しないを設定することもできます。

- ① 「再探索」スイッチを押します。
- ② 次に表示された画面から「一般道優先」または「有料道優先」スイッチを押します。

知識

「有料道路を優先する」、「優先しない」の条件はあくまでも目的地周辺までのルートを探索する上で優先的に計算するか、しないかという性質のものです。必ず有料道路を使う、使わないという設定ではありませんので、優先する条件でも、有料道路を使わないルートが表示されることもあります。同様に優先しない条件でも有料道路を使うルートが表示されることもあります。

4



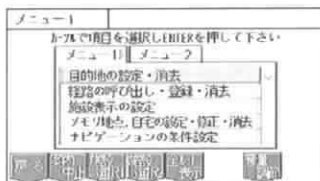
案内中に案内ルートからはずれたときは

- ① 「再探索」スイッチを押します。
- ② 次に表示された画面で全ルートを再探索したいときは「全ルート探索」スイッチを、周囲の道路を探索したいときは「周辺探索」スイッチを押します。

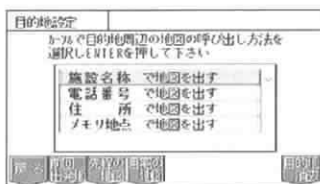
知識

- 道路状況により再探索されないこともあります。
- ナビゲーションの条件設定で「自動再探索」を設定しておくと、ルートからはずれたときには自動的にルートの再探索を行います。→69ページ参照

5



6



案内を途中で中止させたいとき

- ☐ メニュー画面で「案内中止」スイッチを押します。
- 中止した案内を再開したいときは、再びメニュー画面で「案内再開」スイッチを押します。

目的地やルートを消去したいときは

- ENT 1 メニュー1の画面から「目的地の設定・消去」を選びます。
- ☐ 2 次に表示された画面で「目的地消去」スイッチを押します。
- ENT 3 「はい」を選びます。

以上の操作で案内ルートが消え、目的地案内動作は停止します。

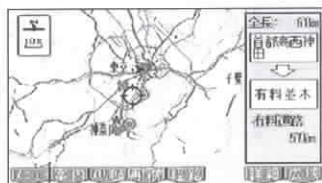
知識

ルートを消去すると案内の再開はできません。目的地案内をさせるときにもう一度、目的地を入力してください。

希望どおりのルートを設定するには

目的地までのルートを自分の希望するルートにすることができます。

1



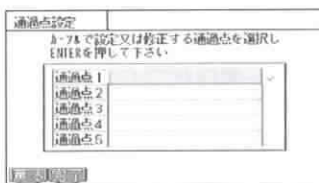
通過点を設定する

P.40目的地を設定する方法で目的地を設定した後、通過点が設定できます。

- 1 案内を始める前に「経路」スイッチを押します。



- 2 次に表示された画面から「通過点の設定・修正」を選びます。



- 3 次に表示された画面で「通過点1～5」を選択します。
●通過順序に合わせて通過点1から順に設定します。

- 4 次に表示された画面で地図の検索方法を選びます。


●地図の検索方法は、基本編P.24自宅の位置を登録しておくには2～5と同じです。

- 5 地図画面が表示されたらカーソルを通過点位置に動かして「通過点」スイッチを押します。

●セットされた通過点は Ⓞ ~ Ⓟ のマークで表示されます。

●最大5カ所まで通過点を設定することができます。






●すでに設定されている通過点で行くと古い通過点が消去され新しい通過点が設定されます。

-  6 設定が終わり、「完了」スイッチを押すと探索を開始します。

知識

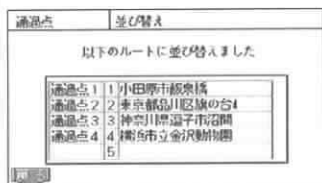
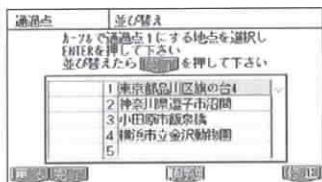
ルート探索は現在地から通過点 (①→②→③→④→⑤) の順に行います。

すでに設定してある通過点を消去するには

-  1 P.44通過点を設定する  で表示された画面から「通過点の消去」を選びます。
-  2 次に表示された画面で消去する通過点を選びます。
- 全ての通過点を消去するときには「全消去」スイッチを押します。
-  3  を選びます。



3



すでに設定してある通過点を並び替えるには

- ① P.44通過点を設定する③で表示された画面から「通過点の並び替え」を選びます。
- ② メッセージにしたがって並び替えを行い終了したら「完了」スイッチを押します。
- 「順序逆」スイッチで順序を逆に並び替えることができます。
 - 間違えたときは「修正」スイッチを押します。

知識

「並び替えました」のメッセージが出る前に他のスイッチを押すと並び替えがされなないことがあります。

- 数秒すると通過点の使用条件の変更画面に切り替わります。(通過点の使用条件の変更については次ページを参照してください。)

4

すでに設定してある通過点の使用条件を変更したいとき

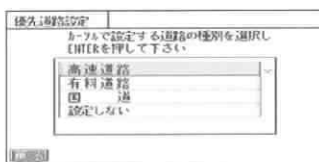
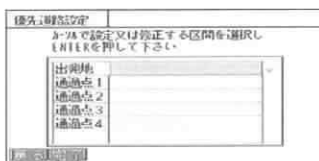
- ① P.44通過点を設定する③で表示された画面から「通過点の使用条件」を選びます。
- ② どの通過点を使用し、どの通過点を使用しないか、有料道路を優先するかしないかをひとつひとつ設定していきます。
 - 「地名」スイッチで通過点の地名を確認することができます。
- ③ 設定が終わったら「完了」スイッチを押します。



5

すでに設定してある通過点の間で
使用する道路を変更したいとき

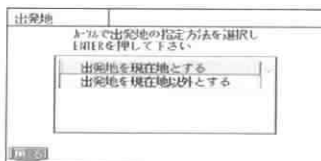
- ENT 1 P.44通過点を設定する3で表示された画面から「優先道路の設定・修正」を選びます。
- ENT 2 次に表示された画面で設定する通過点を選びます。
- ENT 3 次に表示された画面で設定したい道路の種別を選びます。
- ENT 4 次に表示された画面で設定したい道路名を選びます。



6

出発地点を現在地以外にしたいときは

- ① P.44通過点を設定する③で表示された画面から「出発地の指定」を選びます。



- ② 次に表示された画面で「出発地を現在地以外とする」を選びます。

- ③ 次に表示された画面で出発地の地図の検索方法を選びます。
地図の検索方法は、基本編P.24自宅の位置を登録しておくには2～5と同じです。



- ④ 出発地の地図が表示されたらカーソルを動かして「出発地」スイッチを押します。
●通過点が設定してある場合はP.47すでに設定してある通過点の使用条件を変更したいとき②へ

 知識

自動再探索がONになっていても出発地を指定した場合は出発地からのルートになります。

案内中の作動

1



案内交差点があるとき

分岐点の手前で交差点案内画面が自動的に表示されます。

- 交差点までのおよその距離を交差点案内画面左下に表示します。
- 交差点名情報がある場合には交差点名を表示します。



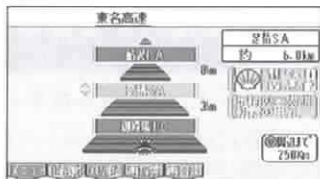
「拡大解除」スイッチを押すとルート案内画面にもどります。

- 再度画面表示させるには、「再音声」スイッチを押します。

 知識

- 名称が実際の交差点と異なる場合があります。
- 次のような場合には交差点の案内をしないことがあります。
 - 案内開始直後
 - 通過点周辺
 - 目的地周辺
- 音声案内、交差点案内画面への切り替わりは、場合によって遅れたり早くなったりすることがあります。
- 現在位置が正確に確定できない場合には、音声案内、交差点案内画面が出ないことがあります。

2



ハイウェイモードについて

高速道路をルート案内走行中は自動的にサービスエリア（SA）、パーキングエリア（PA）の情報を画面に表示します。

1 メニュー画面で「略図表示」スイッチを押します。



2 カーソルを上下に動かして情報を表示したいSAやPAに合わせます。



- 現在の走行地点から4つ以上先のSA、PA、IC（インターチェンジ）情報もカーソルの移動でご覧になれます。このときに表示される「現区間」スイッチを押すと、現在地からのSA、PA、ICの情報表示になります。
- ハイウェイモードを解除するときは、メニュー画面にし、「略図解除」スイッチを押します。

知識

- 進行方向と反対の情報は表示されません。
- 2画面表示のときは左画面に表示されません。
- ハイウェイモードが表示できるのは、高速道路ルート案内中で現在地が案内ルート上にあるときのみです。

3



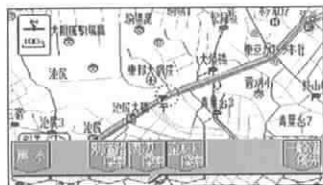
案内中に別のルートを探したいときは

- 1 「再探索」スイッチを押します。
- 2 次に表示された画面で
 - 現在地周辺で別のルートを探すときは「周辺探索」スイッチを押します。
 - 現在地から目的地（通過点）の間で別のルートを探すときは「全ルート探索」スイッチを押します。
 - 一般道または有料道の優先する、しないを選択したルートを探すときは「一般道優先（または有料道優先）」スイッチを押します。

知識

道路形状により機能しないこともあります。

4



高速道路と一般道が並行しているところでは

高速道路や高架道路と並行している道を走行しているのに高速道路や高架道路の方が案内ルートになっている、またはその逆の場合は次の方法で再探索を行ってください。

- 1 「再探索」スイッチを押します。
- 2 「別道路探索」スイッチを押します。
 - 高速道路と一般道路が切り替わり案内されます。

知識

道路形状により機能しないこともあります。

5

目的地案内音声について

次のような場合に音声出力します。

〈例〉

- 分岐交差点手前で
「およそ700mで、左方向です」
「まもなく左方向です」
- 有料道路への進入時に
「まもなく左方向です その先首都高速です」
「料金所の先分岐します」
- 案内音声はあくまでも参考としてください。
- 「再音声」スイッチを押すと分岐点までの距離に応じた案内音声があります。

知識

〈例〉は一般的なものであり、道路の接続状況などにより異なった案内になることがあります。

- 現在位置が正確にでない場合などに、音声の案内をしなかったり、まれに遅れたり誤った案内をすることがあります。
- 案内音声の音量は調節することができます。調節方法は23ページをご覧ください。

6

目的地、通過点への到着案内音声について

目的地、通過点に近づくと到着案内音声でお知らせします。

「通過点周辺です。」

「目的地周辺です。音声案内を終了します。」

7

他の画面に切り替えたとき

- 他画面に切り替えても作動は継続しています。ナビゲーションの条件設定で、他画面でも案内音声を出力することもできます。(69ページ参照)
- 目的地案内画面にもどすときは **現在地** を押します。

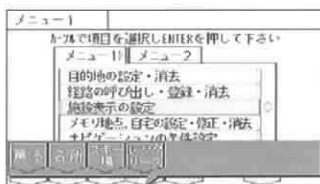
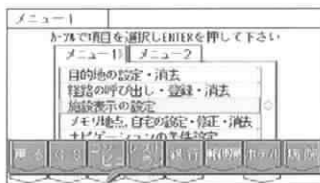
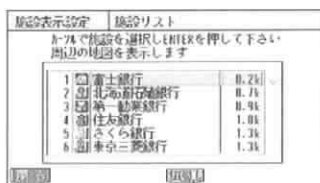
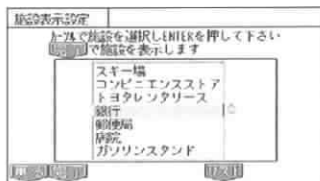
便利な機能

1



施設表示について

- 1 地図画面表示のとき「他機能」スイッチを押します。
 - 2 次に表示された画面から「施設表示」スイッチを押すと施設表示がされます。
 - 選択した施設を地図画面上でマークによって表示します。表示したい施設を変えたいときは、次ページの表示する施設を変えるにはを参照してください。
 - 1/8万図より詳細な地図のときに表示されます。
- 表示を消すときは「他機能」スイッチを押して、次に表示された画面で「施設消去」スイッチを押します。



表示する施設を変えるには

- 1 メニュー1の画面から **施設表示の設定** を選びます。
- 2 次に表示された画面で表示したい施設を選び、エンターキーを押します。
 - 「リスト」スイッチを押すとその施設のリストを見ることができます。
 - リストはスイッチを押すごとに「近い順」か「記号別」で並び替えることができます。
 - 施設リスト画面でカーソルキーを上下に合わせエンターキーを押すと、その施設の周辺の地図を表示することができます。
- 3 「完了」スイッチを押すと周辺の施設をマークによって表示します。

上記の方法とは別にメニュー画面1または2から表示する施設を変えることができます。

- 「施設選択1」または「施設選択2」スイッチを押して表示したい施設を選び、そのスイッチを押します。



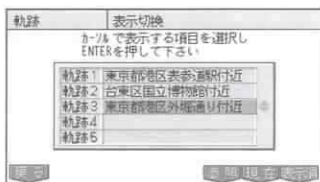
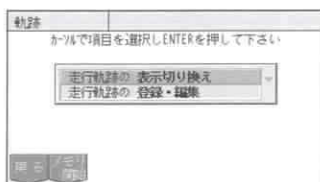
施設の内容を詳しく知るには



施設表示がされているときに「ガイド」スイッチを押すとカーソルマークから一番近い所にある施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。

知識

- 施設によっては表示されないこともあります。
- 「ガイド」スイッチは現在地からカーソルマークをずらしたとき表示されます。



走行軌跡について (表示と登録方法)

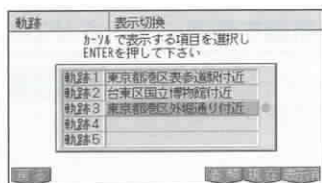
ルート設定せずに目的地まで行ったり、入り組んだ道を走行したりしたときの帰り道など、実際に走行してきた道順を後から参照したい場合に走行軌跡を利用できます。

走行軌跡を画面に表示させるには

- 1 メニュー2の画面から「**軌跡の設定**」を選びます。
- 2 次に表示された画面で「**メモリ開始**」スイッチを押します。
 - 走行軌跡メモリを開始し、地図画面に走行軌跡を表示します。

走行軌跡を画面に表示させたく ないときは

- 1 走行軌跡を画面に表示させるには2で表示された画面から「**走行軌跡の表示切り換え**」を選びます。
- 2 次に表示された画面で「**表示消**」スイッチを押します。
 - 走行軌跡の表示を地図画面から消去します。
 - 走行軌跡のメモリは続けます。



走行軌跡を画面に再び表示させるには

- ENT 1 P.57 走行軌跡を画面に表示させるには 2 で表示された画面から **走行軌跡の表示切り換え** を選びます。

- 2 次に表示された画面で「現在」スイッチを押します。
● 現在走行中の走行軌跡を表示します。

知識

「メモリ終了」スイッチで消された走行軌跡は再表示できません。

走行軌跡メモリを終了するには (走行軌跡の消去)

- ENT 1 P.57 走行軌跡を画面に表示させるには 1 で表示された画面から **軌跡の設定** を選びます。

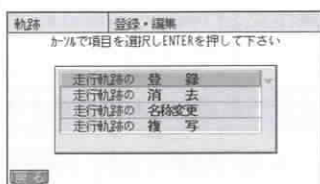
- 2 次に表示された画面で「メモリ終了」スイッチを押します。
● 以上の操作で走行軌跡を消去し、これ以後、走行軌跡はメモリされません。

知識

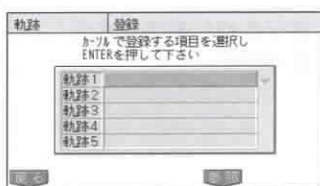
消去した軌跡は、復活できません。走行軌跡を保存したいときは、「メモリ終了」スイッチを押す前に走行軌跡登録を行ってください。

走行軌跡を登録（保存）するには

- ① P.57 走行軌跡を画面に表示させるには ② で表示された画面から **走行軌跡の登録・編集** を選びます。



- ② 次に表示された画面で **走行軌跡の登録** を選びます。



- ③ 次に表示された画面で「軌跡1～5」を選びます。



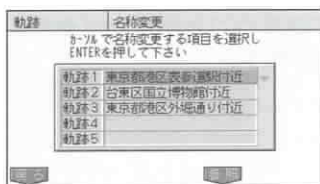
- ④ 次に表示された画面で登録する距離を「+5km」「-5km」スイッチで設定します。
- 5km～50kmの範囲内で設定できます。
 - 「参照」スイッチを押すと走行軌跡を表示した地図に切り替わります。
- ⑤ 設定が終わったら「完了」スイッチを押します。

- 軌跡終点の名称が登録名称になります。
- 以上の方法で走行軌跡を5パターンまで登録できます。
- すでに登録されている項目を選ぶと、メッセージがでます。登録を入れ替えるときは「はい」を選びます。

以上の操作で走行軌跡が登録されます。

登録した走行軌跡の名称を変更するとき

- 1 前ページ走行軌跡を登録（保存）するには 2 で表示された画面から「走行軌跡の名称変更」を選びます。
- 2 次に表示された画面で変更したい登録名を選びます。

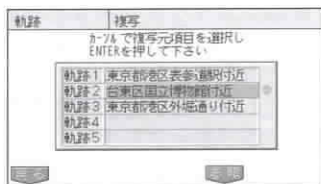


- 3 次に表示された画面で文字を入力します。文字の入力方法は、基本編P.32すでに登録した地点の名称を変更するときと同じです。

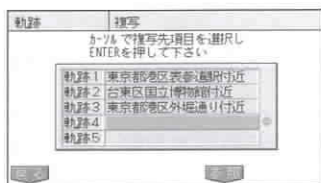
以上の操作で登録名称が変更されます。

走行軌跡を複写するとき

- ① P.59 走行軌跡を登録（保存）するには ② で表示された画面から **走行軌跡の複写** を選びます。

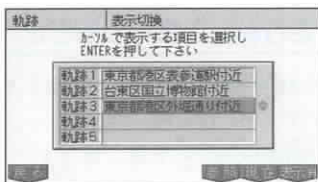


- ② 次に表示された画面で複写したい項目（複写元）を選びます。
- 「参照」スイッチを押すと、登録されている走行軌跡の始点・終点・距離・走行した日の日付が表示されます。



- ③ 次に表示された画面で複写させたい項目（複写先）を選びます。
- 複写先としてすでに登録してある項目を選ぶと、メッセージがでます。複写してもよいときは **はい** を選びます。

以上の操作で複写されます。



ENT 1 P.57 走行軌跡を画面に表示させるには、2 で表示された画面から **走行軌跡の表示切り換え** を選びます。

ENT 2 次に表示された画面で呼び出したい軌跡を選びます。

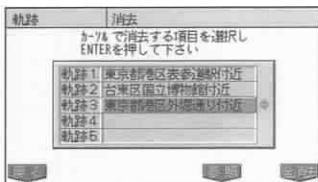
- 「参照」スイッチを押すと登録されている走行軌跡のタイトルと距離が表示されます。
- 「現在」スイッチを押すと現在走行中の軌跡が表示されます。

以上の操作で走行軌跡が呼びだされます。

登録した走行軌跡を一つずつ消去するとき

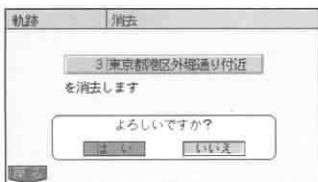
ENT 1 P.59 走行軌跡を登録（保存）するには、2 で表示された画面から **走行軌跡の消去** を選びます。

ENT 2 次に表示された画面で消去したい走行軌跡を選びます。



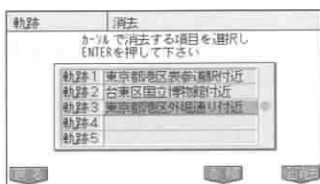
ENT 3 はい を選びます。

以上の操作で登録が消去されます。

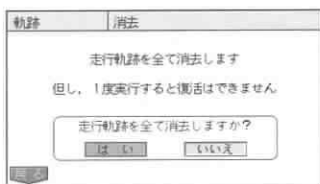


登録した全ての走行軌跡を消去するとき

- ① P.59 走行軌跡を登録（保存）するには、**2** で表示された画面から **走行軌跡の消去** を選びます。

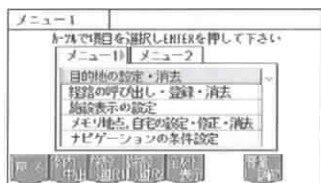


- ② 次に表示された画面から「全消去」スイッチを押します。



- ③ **はい** を選びます。
以上の操作で全ての登録が消去されます。

3



ENT

設定した案内ルートに登録（保存）したいときは

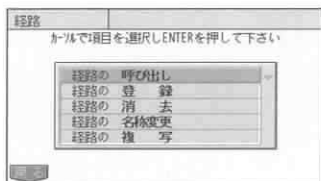
設定した案内ルートを最大5パターンまで保存することができます。

1 メニュー1の画面から

経路の呼び出し・登録・消去 を選びます。

ENT

2 次に表示された画面から **経路の登録** を選びます。

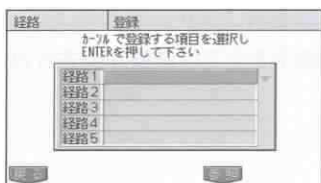


ENT

3 次に表示された画面で保存したい項目を選びます。

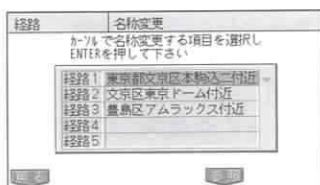
- 「参照」スイッチを押すと、選択したルートの通過点、目的地が表示されます。
- すでに登録されている項目を選ばると、メッセージがでます。登録を入れ替えるときは **はい** を選びます。

以上の操作で登録されます。



登録したルートの変更するとき

- ① P.64 設定した案内ルートを登録（保存）したいときは **2** で表示された画面から **経路の名称変更** を選びます。



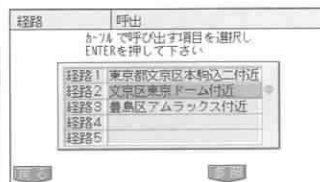
- ② 次に表示された画面で変更したいルート名を選びます。
- 「参照」スイッチを押すと、選択したルートの通過点、目的地が表示されます。

- ③ 次に表示された画面で文字を入力します。
- 文字の入力方法は、基本編 P.32 すでに登録した地点の名称を変更するときと同じです。

以上の操作で名称が変更されます。

登録したルートを呼び出すとき

- ① P.64 設定した案内ルートを登録（保存）したいときは **2** で表示された画面から **経路の呼び出し** を選びます。

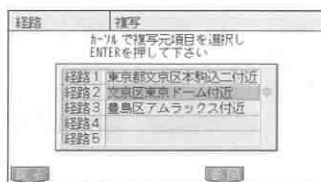


- ② 次に表示された画面で呼び出したいルート名を選びます。
- 「参照」スイッチを押すと、選択したルートの通過点、目的地が表示されます。

以上の操作で目的地、通過点が呼び出され、ルート探索が始まります。

ルートを複写するとき

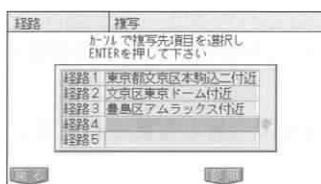
- ENT 1 P.64設定した案内ルートを登録（保存）したいときは2で表示された画面から「経路の複写」を選びます。



- ENT 2 次に表示された画面で複写したい項目（複写元）を選びます。
●「参照」スイッチを押すと、選択したルートの通過点、目的地が表示されます。

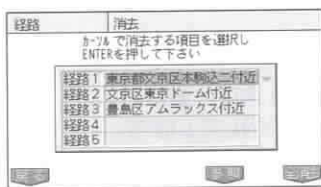
- ENT 3 次に表示された画面で複写させたい項目（複写先）を選びます。
●複写先としてすでに登録してある項目を選ぶと、メッセージがでます。複写してもよいときは「はい」を選びます。

以上の操作で複写されます。

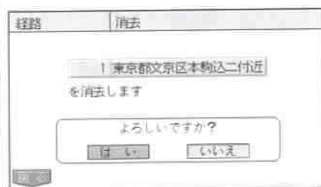


登録したルートをもつずつ消去するとき

- ENT 1 P.64設定した案内ルートを登録（保存）したいときは[2]で表示された画面から「経路の消去」を選びます。
- ENT 2 次に表示された画面で消去したいルートを選びます。
- 「参照」スイッチを押すと、選択したルートの通過点、目的地が表示されます。

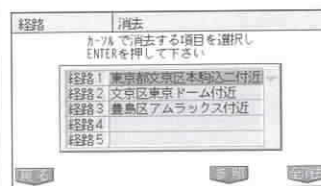


- ENT 3 [はい]を選びます。
- 以上の操作で登録が消去されます。

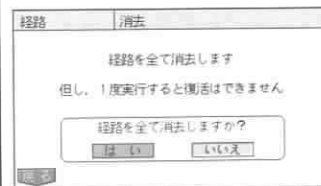


登録した全てのルートを消去するとき

- ENT 1 P.64設定した案内ルートを登録（保存）したいときは[2]で表示された画面から「経路の消去」を選びます。
- ENT 2 次に表示された画面で「全消去」スイッチを押します。



- ENT 3 [はい]を選びます。
- 以上の操作で全ての登録が消去されます。



利用状況に応じて各種の設定を変えるには

本機にはあらかじめ初期設定がされていますが次の方法で各設定を変えることができます。よく使う機能を設定しておくとう便利です。

1



まずはじめに

ENT

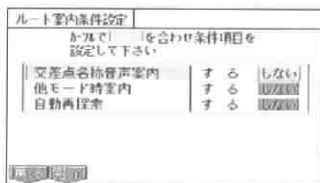
1 メニュー1の画面から

ナビゲーションの条件設定 を選びます。

2 次に表示された画面から設定を変えたい項目を選び、設定します。詳細は項目別に説明しています。

- ルート案内関係→68ページ
- 地図表示関係→70ページ
- 地図表示色関係→72ページ
- メモリ地点関係→72ページ

2



ルート案内の設定を変えるには

交差点名称音声案内をする

分岐点や通過する交差点の案内をさせることができます。

ENT

1 **まずはじめに** 2 で表示された画面から **ルート案内の条件設定** を選びます。

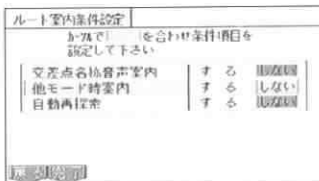
カーソル

2 次に表示された画面から

交差点名称音声案内 にカーソルを合わせて **する** / **しない** を選びます。

完了

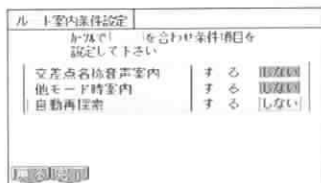
3 「完了」スイッチを押します。



他モード時の案内をする

ルート案内中に現在地以外の画面に切り替えたとき音声案内を続けるかどうかを選択することができます。

- 1 P.68 **まずはじめに** 2 で表示された画面から **ルート案内の条件設定** を選びます。
- 2 次に表示された画面から **他モード時案内** にカーソルを合わせて **する** **しない** を選びます。
- 3 「完了」スイッチを押します。



自動で再探索する

ルート案内中にルートからはずれた場合に自動的に再探索を行うことができます。

- 1 P.68 **まずはじめに** 2 で表示された画面から **ルート案内の条件設定** を選びます。
- 2 次に表示された画面から **自動再探索** にカーソルを合わせて **する** **しない** を選びます。
- 3 「完了」スイッチを押します。

知識

自動再探索は、ルート途中で、かつ案内可能な道路を走行していると判断されたときのみ開始されます。

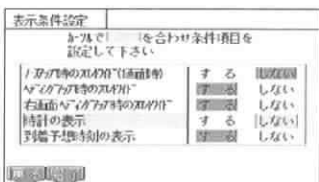
3



地図表示の条件設定を変えるには フロントワイドを切り替える

フロントワイドとは車の進行方向の地図を広く表示させることです。

- ENT
- 1 P.68まずはじめに2で表示された画面から「地図表示の条件設定」を選びます。
 - 2 次に表示された画面から「ノースアップ時のフロントワイド(1画面時)」「ヘディングアップ時のフロントワイド」「右画面ヘディングアップ時のフロントワイド」にカーソルを合わせ「する」「しない」を選びます。
 - 3 「完了」スイッチを押します。



●時計表示

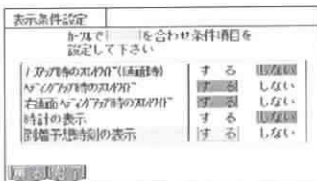


時計を表示させる

- ENT
- 1 P.68まずはじめに2で表示された画面から「地図表示の条件設定」を選びます。
 - 2 次に表示された画面から「時計の表示」にカーソルを合わせ「する」「しない」を選びます。
 - 3 「完了」スイッチを押します。

知識

- この時計はGPSにより自動で時刻が調整されるため、時刻の調整はできません。
- 数秒程度の誤差がある場合があります。



●到着予想時刻表示



到着予想時刻を表示させる

- 1 P.68**まずはじめに** 2 で表示された画面から **地図表示の条件設定** を選びます。
- 2 次に表示された画面から **到着予想時刻の表示** にカーソルを合わせ **する** **しない** を選びます。
- 3 「完了」スイッチを押します。

知識

- 到着予想時刻は、あくまでも走行時の目安として表示されるものです。道路状況などにより実際の到着時刻とは大きく異なる場合があります。
- 到着予想時刻はあらかじめ設定された平均車速で計算します。
→79ページ参照

4



地図表示色の設定を変えるには 昼画、夜画の画質を変える

- 1 P.68まずはじめに[2]で表示された画面から「地図表示色の設定」を選びます。
- 2 次に表示された画面で昼画、夜画の画質をそれぞれ4種類の中から選びます。
- 3 「完了」スイッチを押します。

5

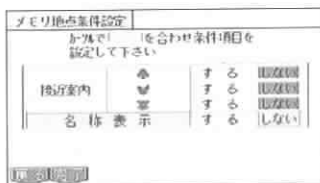


メモリ地点設定時の初期条件 設定を変えるには メモリ地点を音で知らせる

メモリ地点にさしかかったときにあらかじめ登録したマークの音により合図させることができます。

(マークの登録方法は基本編P.31すでに登録した地点の記号を変更するときを参照してください。)

- 1 P.68まずはじめに[2]で表示された画面から「メモリ地点の条件設定」を選びます。
- 2 次に表示された画面で各マークを選び、音声案内を「する」「しない」を選びます。
- 3 「完了」スイッチを押します。



メモリ地点の文字表示

メモリ地点のマークの上に文字でも登録名を表示することができます。

- 1 P.68 **まずはじめに** 2 で表示された画面から **メモリ地点の条件設定** を選びます。
- 2 次に表示された画面で条件設定を **する** **しない** を選びます。
- 3 「完了」スイッチを押します。

知識

メモリ地点の名称が変更されているときに表示することができます。

MEMO

3 こんなときは

補正が必要なとき	76
▲ マークと実際に表示している位置にズレが生じたとき	76
地図の位置と実際の位置がだんだんずれるとき	77
タイヤを交換したとき	77
地図ディスク情報を見るには	78
地図ディスク情報を見るには	78
到着予想時刻の車速設定を変えるときは	79
到着予想時刻を画面に表示するには	79
車速を設定したいときは	79
こんなメッセージが表示されたときは	80
故障とお考えになる前に	82
精度について知っておいていただきたいこと	84

補正が必要なとき

1

マークと実際の現在位置にズレが生じたとき

車の現在位置と実際走行している場所がズれているときは、安全な場所でいったん停車してセットしなおしてください。

知識

車の現在位置を修正しても、GPSにより再修正される場合があります。

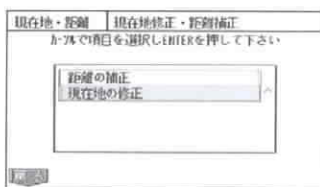
■GPSマークが出ているとき

しばらく走行すると自動的に修正されます。

■GPSマークが出ていないとき

次の要領で補正してください。

●1/8万図より詳細な地図で行えます。



ENT

1 メニュー2の画面から

「現在地修正・距離補正」を選びます。

ENT

2 次に表示された画面から

「現在地の修正」を選びます。



カーソル

3 車のいる位置にカーソルで \odot を移動しENTERキーを押します。

ENT



カーソル

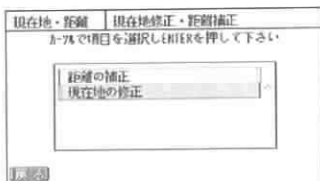
4 方位を自車の向いている方向に修正しENTERキーを押します。

ENT

●方位を示す \odot マークをカーソルキーで回転させます。

- カーソルキーの上側を押すと反時計回り
- カーソルキーの下側を押すと時計回り

2



走行中に地図上の位置と実際の位置がだんだんずれるとき

- 1 メニュー2の画面から **現在地修正・距離補正** を選びます。
- 2 次に表示された画面から **距離の補正** を選びます。
- 3 地図上の位置が実際の位置より先に進む場合は「遅らせる」スイッチ、手前の場合は「進める」スイッチを押します。
- 4 操作が終了したら「完了」スイッチを押します。



アドバイス

補正できないときはトヨタ販売店で点検を受けてください。

3

タイヤ交換をしたとき

- 1 メニュー2の画面から **現在地修正・距離補正** を選びます。
- 2 次に表示された画面から **距離の補正** を選びます。
- 3 次に表示された画面から「自動補正」スイッチを押します。
 - 操作が終了すると現在地画面に切り替わります。



知識

- 距離補正の学習機能を持っているため、入力した状態が走行により変化することがあります。
- 新車時は、自動補正モードになっており、走行することにより自動補正されます。

地図ディスク情報を見るには

1



ENT

地図ディスク情報を見るには

地図ディスクのデータベースの出典や機能の紹介などの情報を見ることができません。

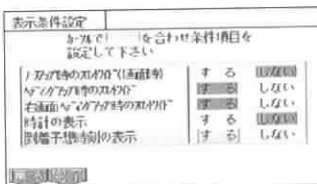
メニュー2の画面から

地図CDバージョンの表示を選び、ENTERキーを押します。

- 「次項」スイッチでページ送りができます。

到着予想時刻の車速設定を変えるときは

1



●到着予想時刻表示



到着予想時刻を画面に表示するには

- 1 メニュー2の画面から「ナビゲーションの条件設定」を選び、ENTERキーを押します。
- 2 「到着予想時刻の表示」にカーソルを合わせ、「する」「しない」を選びます。
- 3 「完了」スイッチを押します。

2



●高速道路車速設定



●一般道路車速設定



車速を設定したいときは

到着予想時刻を割り出す基準として平均時速を一般道路、高速道路ごとに設定します。

- 1 メニュー2の画面から「到着予想時刻表示の車速設定」を選び、ENTERキーを押します。
- 2 「一般」または「高速」スイッチを押します。
- 3 画面表示にしたがって「遅く」または「速く」スイッチを押します。
 - 一回押すごとに1km/hずつ平均車速が変わります。
 - 調整が完了したら「設定」スイッチを押します。
- 4 操作が完了したら「完了」スイッチを押します。

知識

新車時は平均時速を一般道路30km/h、高速道路80km/hに設定しています。

こんなメッセージが表示されたときは


メッセージ	原因	処置
走行中は操作できません	走行中に設定や探索などのメニュー操作をしようとしたとき	車を安全な場所に停車させてから操作を行ってください。
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点の登録数が100カ所の際に、さらに登録しようとしたとき	いずれかのメモリ地点を消去すれば新たに登録できます。 (P.36参照)
メモリ地点が設定されていません メモリ地点を設定してからお使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに「メモリ地点で地図を出す」を選んだ場合。	他の方法(施設名称・住所・電話番号)で地図を呼び出してください。 (P.29参照)
目的地は幹線道路周辺に設定して下さい	ルート案内できないところに目的地、通過点を設定しようとしたとき	目的地、通過点を幹線道路付近に変更してください。
目的地が遠すぎます 探索範囲は1,000km以内です	目的地を1,000km以上はなれたところに設定しようとした場合	1,000km以内に目的地を設定してください。
該当する番号が検索できません 確認後、修正して下さい	電話局番で地図を呼び出すとき、入力された番号が登録されていないなどの原因で検索できなかった場合。	番号を再度入力・検索しても検索できない場合は他の方法で地図を呼び出してください。 (P.26参照)

MEMO

故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、以下の表にもとづき、まず確認してください。

処置をしても直らない場合は、トヨタ販売店で点検を受けてください。

症 状	考えられること	処 置
走行しても地図がスクロールしない	現在地画面以外になっていませんか。	19ページを参照して現在地画面を表示してください。
自車位置マーク  が表示されない。	現在地画面以外になっていませんか。	19ページを参照して現在地画面を表示してください。
GPSマークが表示されない	GPS電波を受信できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動してみてください。 GPSアンテナ上部に物が置いてあるときは、どけてみてください。
音声案内が行なわれない	案内中止になっていませんか。	案内を中止した場合43ページを参照して案内を再開させてください。
	案内の音量が小さくなっていませんか。	23ページを参照して、音量を大きくしてください。
モニター画面中に小さな斑点や輝点がある	液晶特有の現象です。 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので安心してご使用ください。


症 状	考えられること	処 置
エンジンスイッチをONにしたあとしばらく画面にムラがある。	寒冷時、液晶のバックライトの特性上、光ムラが発生することもあります。内部の専用ヒーターでバックライトを温めますので、数分後には解消されます。	—
画面が見にくい	モニターの角度調整は適正ですか。画面の明るさ、コントラスト調整は適正ですか。	6ページを参照して画面の向きを見やすい位置にしてください。 22ページを参照して明るさ、コントラストを調整してください。


精度について知っておいていただきたいこと

知識

このシステムは、タイヤの回転などをもとにして作動していますので、タイヤを替えると精度が悪くなることがあります。タイヤを交換するときは、トヨタ販売店にご相談ください。

次の条件のような場合故障ではありません。

(走行場所や運転条件などにより、現在位置マーク  が正しい位置を表示しないことがあります。)

- 角度の小さなY字路を走行しているとき他方の道に現在位置マークがのる場合があります。
- らせん状の道路を走行しているとき現在位置マークがずれる場合があります。
- 砂、砂利、雪道などのすべりやすい道路を走行しているとき現在位置マークがずれる場合があります。
- 長い道を走ったときなどに現在位置マーク  が隣の道路にのる場合があります。
- 高速道路を走行しているのにその側道の一般道に現在位置マークがのる場合があります。また、その逆の場合もあります。
- 高速で走行しているとき、長距離のルート検索を行うと、現在位置マークがずれる場合があります。
- ビルの近くを走行したとき現在位置マークがずれる場合があります。
- フェリー、車両運搬車などで移動したあと現在位置マークが移動前の位置になっている場合があります。
- 地下駐車場や立体駐車場でターンテーブルの上での回転や切り返しをしたあと、一般道にでると現在位置マークがずれる場合があります。
- 現在位置マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しく位置を表示しません。
- ルーフキャリアを取りつけたとき現在位置マークがずれる場合があります。
- 直線道路走行中に、直進の案内がでる場合があります。
- 交差点で曲がるのに案内のでない場合があります。
- 案内のでない交差点がある場合があります。
- Uターンするルートを案内する場合があります。
- 実際には通行できない道を案内する場合があります。(進入禁止を案内する。)
- 目的地まで道路がなかったり、細い道しかない場合は目的地から離れた所までしかルート表示しない場合があります。
- 案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってでる場合があります。
- 再検索時のルート表示が、次の右左折までに間にあわない場合があります。
- 高速走行時の再検索時間が長い場合があります。
- 再検索時に、ルートが遠回りになる場合があります。

- 通過点を通らずに目的地に向かうとき、再検索すると通過点へもどるルートがでる場合があります。
- 再探索しても、ルートがかわらない場合があります。
- ルートが探索されない場合があります。
- 再探索時に、ルートが大回りになる場合があります。
- タイヤチェーンを装着して走行しているとき現在位置マークがずれる場合があります。
- タイヤを交換したとき、とくに応急用タイヤ使用時現在位置マークがずれる場合があります。
- **規格外のタイヤを使用したとき現在位置マークがずれる場合があります。**
- タイヤの空気圧が4輪同じでないとき現在位置マークがずれる場合があります。
- 摩耗したタイヤに交換したとき（2シーズン目以降のスタッドレスタイヤなど）現在位置マークがずれる場合があります。

以上のように現在位置マークがずれたり、他の道にのったときは、しばらく走行してGPS情報を利用できるようになると現在地が自動的に補正されます。ただし、人工衛星の状態などにより誤差が生じる場合があります。

MEMO